

福祉

ひとり暮らしの高齢者と高齢者世帯の皆さんへ 老人相談員が調査に伺います

市では毎年5月以降に、70歳以上(昭和20年4月1日以前生まれ)のひとり暮らしの高齢者と、世帯員全員が75歳以上(昭和15年4月1日以前生まれ)の世帯を対象に調査を行います。

目的震災・水災・事故・病気などの緊急時に、皆さんの安否確認や親族等への安否連絡を素早くするための緊急連絡先名簿の作成

調査方法老人相談員(民生委員兼務)が対象となる世帯を訪問し緊急連絡先等を確認

※老人相談員は身分証明書を携帯しています

※老人相談員が欠員の地区は高齢介護課職員又は地域包括支援センターの職員が訪問する予定です

問 高齢介護課

健康

脳の元気がアップ教室

「これから「学生」になりませんか」

簡単な読み書きや計算、軽体操を通じて、判断力や意欲などの脳の働きを高めることができます。シニア受講生の積極的な参加をお待ちしています

日 6月3日(12月2日の毎週水曜日(祝日は除く)、午前9時30分〜10時40分、又は午前10時10分〜11時20分

※時間は選べません。 場 シルバー人材センター(久米川町4-9-19)

人 要介護・要支援認定を受けていない市内在住の65歳以上のかた、30名程度

費 月額2,200円(テキスト代) 申 しがきに必要事項と生年月日を明記し、4月30日(必着)までに高齢介護課へ

問 高齢介護課

健康教室

① スマートライフ講演会

+健康エクササイズ

「認知症の予防について」

日 5月23日(土)午前9時30分〜正午

場 スポーツセンター

人 市内在住・在勤のかた、50名程度

内 講演会、日常生活に取り入れられる簡単な運動指導

講 酒井雅司氏(緑風荘病院院長) ほか



認知症を正しく理解しよう

② スポーツ医科学室事業

健康寿命をのばそう

健康トレーニング体験会

スポーツセンターを利用して健康づくりトレーニングを体験してみませんか

日 5月28日(木)・29日(金)午後1時〜3時(どちらか1回)

場 スポーツセンター

人 市内在住・在勤のかた、各回20名

内 運動指導(エクササイズ・マシントレーニング等)、身体計測、健康指導、施設紹介

講 東京ドームグループ ほか

①・②共通

○駐車場には限りがあります。公共交通機関又は徒歩、自転車でお越しください

○参加人数により、一部内容を変更する場合があります

申 電子申請、電話、直接又は往復はがきに必要事項と年齢を明記し、5月8日(消印有効)までにスポーツセンター(〒189-0003久米川町3-30-5)へ

※参加決定は、5月13日(水)以降に通知します。定員に満たない場合は同日午後1時から電話と窓口で受付(先着順)

★受講時に介助が必要なたは、事前にご相談ください

※詳細は市ホームページの「広報ナビ」をご覧ください

問 スポーツセンター(☎393・9222)

第91回市民歩け歩け運動

日 5月17日(日)午前9時集合〜午後3時解散(雨天中止)

場 市内在住・在勤・在学のかた、100名

コース 西武拝島線拝島駅北口(集合)〜拝島上水橋〜天王橋〜金毘羅橋〜玉川上水駅〜東大和南公園〜清願院橋〜小川橋〜鷹の橋〜小平市立中央公園(約12・5km)

特 昼食、水筒、雨具、歩・歩・歩カード(お持ちのかた)

申 はがきに必要事項と年齢・性別を明記し、5月10日(消印有効)までに野外活動連盟・山中久男(〒189-0022野口町1-8-16)へ

問 同連盟・山中(☎392・0001)又はスポーツセンター(☎393・9222)

人事

市職員の接遇に関する窓口アンケート

市民満足度の向上と親切的な窓口の推進を図るため、窓口を利用されたかたを対象に、市職員の接遇に関するアンケート調査を毎年実施しています

今年度の実施予定は次のとおりです。実施期間中に窓口をご利用の際は、ご協力をお願いいたします

実施期間 5・8・11・2月(各回5日間を予定)

実施窓口 情報コーナー、市民課、市民協働課、市民相談・交流課、課税課、納税課、生活福祉課、高齢介護課、障害支援課、保険年金課、子ども総務課、子ども育成課、児童課、図書館、公民館、東村山駅地域サービス窓口(ワンズタワー2階)、総合案内、庁舎電話交換

過去の調査結果は次の方法・場所でご覧になれます

設置場所 市ホームページの「広報ナビ」、人事課(本庁舎3階)、情報コーナー(本庁舎1階)

問 人事課

4月1日付 職員の人事異動

※()内は旧所属

次長級▽経営政策部次長、総合調整担当(総務部次長) 清水信幸▽総務部次長(市民部次長) 清水信幸▽市民部次長(経営政策部次長、総合調整担当) 大西岳宏▽健康福祉部次長(健康福祉部生活福祉課長) 河村克巳▽子ども家庭部次長(教育部庶務課長) 田中宏幸▽会計管理者、会計課長兼務(子ども家庭部次長) 野々村博光▽教育部次長、学校教育担当、指導室長兼務(東京都教育委員会) 青木由美子

課長級▽経営政策部企画政策課長(経営政策部企画政策課長補佐) 安保雅利▽健康福祉部生活福祉課長(健康福祉部生活福祉課長補佐) 黒井計子

▽健康福祉部健康増進課長 健康福祉部健康課長) 空閑浩一

▽まちづくり部都市計画課長(まちづくり部まちづくり推進課長) 山下直人▽まちづくり部まちづくり推進課長(経営政策部企画政策課長) 山田裕二▽まちづくり部みどり公園課長(まちづくり部みどり公園課長) 炭山健一郎▽教育部庶務課長(教育部指導室長補佐、教職員係長兼務) 清水高志▽教育部教育支援課長、教育相談係長兼務(教育部教育支援課長補佐、特別支援教育係長兼務) 大西弥生▽監査委員事務局長(まちづくり部都市計画課長) 志村春夫

問 人事課

監査委員の選任

市議会3月定例会の同意を得て、赤木盛一氏(左写真)が監査委員に選任されました

任期 4月1日から4年間

問 人事課

4月1日付 職員の人事異動

※()内は旧所属

次長級▽経営政策部次長、総合調整担当(総務部次長) 清水信幸▽総務部次長(市民部次長) 清水信幸▽市民部次長(経営政策部次長、総合調整担当) 大西岳宏▽健康福祉部次長(健康福祉部生活福祉課長) 河村克巳▽子ども家庭部次長(教育部庶務課長) 田中宏幸▽会計管理者、会計課長兼務(子ども家庭部次長) 野々村博光▽教育部次長、学校教育担当、指導室長兼務(東京都教育委員会) 青木由美子

課長級▽経営政策部企画政策課長(経営政策部企画政策課長補佐) 安保雅利▽健康福祉部生活福祉課長(健康福祉部生活福祉課長補佐) 黒井計子

▽健康福祉部健康増進課長 健康福祉部健康課長) 空閑浩一

▽まちづくり部都市計画課長(まちづくり部まちづくり推進課長) 山下直人▽まちづくり部まちづくり推進課長(経営政策部企画政策課長) 山田裕二▽まちづくり部みどり公園課長(まちづくり部みどり公園課長) 炭山健一郎▽教育部庶務課長(教育部指導室長補佐、教職員係長兼務) 清水高志▽教育部教育支援課長、教育相談係長兼務(教育部教育支援課長補佐、特別支援教育係長兼務) 大西弥生▽監査委員事務局長(まちづくり部都市計画課長) 志村春夫

問 人事課

監査委員の選任

市議会3月定例会の同意を得て、赤木盛一氏(左写真)が監査委員に選任されました

任期 4月1日から4年間

問 人事課

4月1日付 職員の人事異動

※()内は旧所属

次長級▽経営政策部次長、総合調整担当(総務部次長) 清水信幸▽総務部次長(市民部次長) 清水信幸▽市民部次長(経営政策部次長、総合調整担当) 大西岳宏▽健康福祉部次長(健康福祉部生活福祉課長) 河村克巳▽子ども家庭部次長(教育部庶務課長) 田中宏幸▽会計管理者、会計課長兼務(子ども家庭部次長) 野々村博光▽教育部次長、学校教育担当、指導室長兼務(東京都教育委員会) 青木由美子

官公署



赤木盛一氏

防火教育を 実施しましょう

4月は入園・入学・入社など、新生活が始まります。この時期に、いつ発生するか分からない地震や火災等の災害に備え、防火教育を行い、自助・共助の力をつけましょう

子どもたちへの防火防災教育 東日本大震災では、学校での防火教育が津波からの効果的な避難に大きく影響しました。消防署では市民ひとりひとりの防災力の向上を目的に、発達段階に応じた防火教育を行っています。消防署員が各学校へ指導に伺いますので、気軽に相談ください。また、家庭でも日ごろから災害の怖さや火災の危険性を子どもたちに教え、災害発生時の避難方法や家族との連絡手段、食料や懐中電灯等の備蓄品について話し合ひましょう

災害発生時には、ひとりひとりが自分の役割を確認し、初期消火、119番通報、避難誘導、応急救護などを行い、力を合わせて被害を最小限に食い止めることが大切です。消火器等の位置や避難経路の確認、防火防災教育や消火器の使い方などの訓練を人事配置が変わるこの時期に行いましょう。また、池袋・本所・立川の防災館では、消火体験などさまざまな体験等が行えますので、職場研修の一環としてご利用ください

問 東村山消防署地域防災担当、防火査察係(☎391・0119)

平成27年度東村山消防署救命講習(4月〜6月)

普通救命講習 4月25日(土)、5月29日(金)、6月27日(土)午前9時〜正午

場 東村山消防署本町出張所本町1-1-2

人 市内在住のかた、各日15名 費 1,400円

内 心肺蘇生(成人)、AEDの使用法、気道異物除去、止血法

普通救命講習・上級救命講習 6月6日(土)午前9時〜11時20分(普通再講習)、午前9時〜正午(上級再講習)

場 東村山消防署(美住町2-18-16)

内 普通救命講習の内容と知識の確認、傷病者管理、外傷の手当、搬送法等

場 市内在住のかた、各回20名 費 普通再講習1,200円、上級再講習1,600円

電子学習室 5月9日(土)午前9時〜11時

場 東村山消防署

人 市内在住のかた、10名 費 救命入門コースを1年以内

に修了したかた300円、電子学習室を1か月以内に利用したかた1,400円

内 普通救命講習と同じ

申 各講習とも電話で開催日の7日前までに東村山消防署救急係(☎391・0119)へ

第15回市民公開講座 熱帯の病氣ブルリ潰瘍―地球温暖化で日本にも?―

日 4月25日(土)午後2時〜3時(午後1時30分受付開始)

場 国立感染症研究所ハンセン病研究センター(青葉町4-2-1)

講 中永和枝氏(国立感染症研究所ハンセン病研究センター)

問 感染症制御部主任研究官

申 不要、直接会場へ

問 同センター庶務課(☎391・8211)

市民公開講座「高齢期の健康増進と地域のゆるい繋がりのはなし」

いつしよに身体を動かし、身体づくりの秘訣と地域のつながりを考えてみませんか

日 4月25日(土)午後2時〜3時30分(午後1時30分開場)

場 ルネこだいら「レセプションホール」(小平市美園町1-8-15) 人 先着150名 講 小島基永氏(東京医療学院 大学保健医療学部リハビリテーション科教授) 申 不要、直接会場へ 問 小平市役所介護福祉課地域支援担当(☎042・346・9539)